



かがやき

6月号 NO.3

令和8年6月1日



三つの教えが子どもを育てる

校長 中田 雅也

新緑がまぶしい季節となり、子どもたちは日々の学びや生活の中で、仲間とともに成長の歩みを進めています。学校では、学習活動だけでなく、友だちとの関わりや地域の方々との触れ合いを通して、子どもたちが豊かな心を育めるよう取り組んでいます。しかし、その歩みをより確かなものにするためには、学校だけではなく、家庭、そして地域社会の力が欠かせません。

実は、こうした考え方は決して新しいものではありません。明治31年、現在の埼玉県深谷市にあった幡羅高等小学校が保護者に向けて発行した「家庭心得」(右下資料参照)には、すでに学校・家庭・地域が同じ方向を向き、協力し合うことの大切さが記されています。今で言えば「学校だより」にあたるものです。明治のこの時代から、学校・家庭・地域の連携協力によって、同一歩調で進もうとしていました。

約130年後の現在においても、決して変わるものではありません。「家庭の教え」「学校の教え」「世間の教え」のそれぞれが機能し、関わり合い支え合っていかなければ、芽を出すことも、花を咲かせることも、実を結ばせることもおぼつかなくなります。先達に学び、変えなければならぬことと、変えてはならぬことを見極め、学校と家庭と地域社会とがそれぞれの役割を果たすことが重要であり、それが連携の源だと考えています。それぞれの立場でやらなくてはならぬことをしっかりと行い、さらによりよく行うため、より効果的に行うために連携が有効なのだと思います。

子どもたちのよりよい成長のため、学校・家庭・地域が力を合わせて歩んでいければ幸いです。

引き続き、温かいご支援とご協力をお願いいたします。

「家庭心得」幡羅高等小学校
(明治三十一年)

拝啓、諺にも、教育の道は、家庭の教へで芽を出し、学校の教へで花が咲き、世間の教へで実が成る、と申す程に有之候へば、学校と家庭とは、常に相一致し、互いに力を協せ、同じ方向に、相進み小児をして、世間の悪き風習に染ましめぬ様に、致し度事に御座候、因で左の件々、申進め置候間朝夕深く御注意成下され度候也。

離任式の実施

5月1日(金)に体育館で、昨年度の3月に本校を去られた先生方をお迎えして、2年生から6年生までの在校生が、お世話になった感謝の気持ちを込めて花束や事前にかいたお手紙を渡したり、校歌を歌ったりしました。去られた先生方からの話には、しっかりとした態度で聞くことができていました。



いじめ防止教室

いじめ防止教育の一環として、弁護士の方をお招きし、法律の視点からいじめの問題や、SNS など文字だけのやり取りで起こりやすいトラブルについて学ぶ授業を行いました。子どもたちは真剣に耳を傾け、自分の行動を見つめ直す貴重な時間となりました。



まちたんけんに出発！

地域の施設等を知るために徒歩で探検をしてきました。天気にも恵まれ、子どもたちは「ここ知ってるよ」「こんな場所があったんだ」と目を輝かせながら歩いていました。道中では友達と手をつないで周りの様子を楽しんだり、見つけたものを嬉しそうに知らせたりと、意欲的に活動する姿が見られました。

地域への関心がぐっと広がる、充実した時間となりました。



お知らせ

◆スクールカウンセラーについて

昨年度に引き続き、今年度も2名のスクールカウンセラーが配置され、相談業務を行います。よろしくお願いいたします。

○宮田 はる子 カウンセラー 火曜日(月に3回勤務)

○酒井 志織 カウンセラー 火曜日(月に1回勤務)

スクールカウンセラーの勤務日について

【宮田 カウンセラー】 6月2日(火)・16日(火)・23日(火)・30日(火) 7月14日(火) 8月25日(火)

【酒井 カウンセラー】 6月9日(火) 7月7日(火)

面談の時間について

10:40～16:30

※相談される場合は、事前に予約を取ることをお勧めします。担任等にお声掛けください。

※心配事や悩み事、不安なことなど、お悩みの方がいらっしゃいましたら、ぜひ相談室をご利用ください。

- ◆今年度から、通知表の保護者コメント欄を削除し、確認印のみとします。所見(担任の言葉)については、3学期のみに変更いたします。さらに、5月の個人面談に加えて、12月に教育相談週間(希望面談)を新たに設けるなど、取り組みの充実を図ってまいります。保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。